

地方創生加速化交付金に係る事業評価

小笠原村総務課企画政策室

平成29年9月6日

交付金対象事業名		地域の人々をつなぐCATV活用プロジェクト		交付金実績額		19,911,938円			
事業内容	本事業における重要業績評価指標（KPI）			本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		事業の方向性	
	指標	指標値 (H32.3月)	指標値 (H28.4月)	実績値 (H29.3月)	事業 効果	事業の 評価	外部有識者からの意見	今後の 方針	今後の展開
<p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自主放送チャンネルの充実 ○放送番組の開発・制作 <p>【内容】</p> <p>①事業内容の方向性に関する検討 小笠原村自主放送チャンネル運用検討調査において、自立した運用に向けたコンテンツの開発検討や基本計画をとりまとめるとともに、自主放送における法的問題の整理、将来的な事業手法の検討を実施</p> <p>②コンテンツ制作のための撮影・編集の講習会の開催</p> <p>③コンテンツ制作のための機器の整備</p>	指標①	新たな放送コンテンツ開発数	25企画 (累計)	5企画	7企画	<p>地方創生に効果があつた</p> <p>総合戦略のKPI達成に有効であつた</p>	<p>○費用負担や財源の課題もあるが、将来的なことを見込んで制作スタッフなどの人材育成を意識するべきである。</p> <p>○島内放送に限定せずに、将来的に収益を確保するため、ネット配信なども含めて検討するべきである。</p> <p>○放送内容について、観光とは別な視点で、東京とは異なる島の暮らしや各島の紹介、内地イベントなど、観光PRとの差別化を図りつつ、事業を進めていくなかで様々な意見を取り入れながら、検討していくべきである。</p>	<p>事業の継続</p>	<p>○事業の継続（計画どおりに事業を継続する）</p> <p>○職員の通常業務とのバランスを図りつつ、放送コンテンツの制作体制の円滑化を検討していく。</p> <p>○放送コンテンツの制作量（本数・時間）を考慮しつつ、実際の放送時間の拡充方法等について、検討していく。</p>
	指標②	(仮称)小笠原放送局放送時間(年間)	約800時間	約110時間	約84時間				
	指標③	webコンテンツ配信数	50本	コンテンツ制作（個人情報等調整の上、次年度以降に配信）	コンテンツ制作（個人情報等調整の上、次年度以降に配信）				